EMERALD DESKVUE

簡易マニュアル（V1.7.1）（V2.2）

ブラックボックス・ネットワークサービス株式会社

2026年10月

BLACK BOX

目次

基本接続・基本操作

・接続、用語説明、起動 … p.3-7

・タブ説明 … p.8

・モニタ登録 … p.9

・トランスミッタ（TX）設定 … p.10-12

・DESKVUE 本体ネットワーク設定 … p.13

・トランスミッタ（TX）登録 … p.14-16

・Workspace（画面レイアウト）の作成・編集 … p.17-23
レイアウト一覧 … p.39-41

・Hot-keys 設定 … p.24-25
Hot-keys 一覧 … p.42-43

・画面表示方法、切替方法 … p.26-27

ユーザ登録

・新規ユーザ登録 … p.28-29

その他設定

・タイムアウト・マウス・メニュー表示 … p.30-33

・自動ログイン … p.34

・トランスミッタ（TX）検索・その他設定 … p.35-36

・DESKVUE System タブ説明 … p.37-38

よくあるご質問 … p.44

初期設定は、こちらの順序で行ってください

接続方法･用語説明　EMD5004-R

側面



背面



LAN ケーブル接続ポート

【接続方法】

1. 映像ケーブルと LAN ケーブルを背面の各ポートに接続します
   ※ LAN ケーブルは左側のポートに接続してください
   ※ 右側の LAN ポートは現時点では未サポートです

2. USB 機器を側面の USB ポートに接続します

4分割画面表示時	
Tile1	Tile2
Tile3	Tile4

【用語説明】

・**Workspace** … 画面レイアウト

・**タイル** … 分割画面内の各ウィンドウを指します（左図参照）

・**OSD 画面** … DESKVUE 本体のメニュー画面

接続方法･用語説明　EMD5104-R

前面



背面



LAN ケーブル接続ポート

【接続方法】

1. 映像ケーブルと LAN ケーブルを背面の各ポートに接続します
   ※ LAN ケーブルは下のポートに接続してください
   ※上の LAN ポートは現時点では未サポートです

2. USB 機器を前面または背面の USB ポートに接続します

4分割画面表示時	
Tile1	Tile2
Tile3	Tile4

【用語説明】

･**Workspace** … 画面レイアウト

･**タイル** … 分割画面内の各ウィンドウを指します（左図参照）

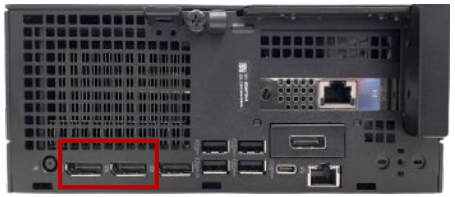
･**OSD 画面**…DESKVUE 本体のメニュー画面

接続方法･用語説明　EMD5004SE-R,EMD5004PE-R

前面



背面



【接続方法】

1. 映像ケーブルと LAN ケーブルを背面の各ポートに接続します
   ※ EMD5004SE-R は赤枠の DP ポートを使用してください

2. USB 機器を前面または背面の USB ポートに接続します

4分割画面表示時	
Tile1	Tile2
Tile3	Tile4

【用語説明】

・**Workspace** … 画面レイアウト

・**タイル** … 分割画面内の各ウィンドウを指します（左図参照）

・**OSD 画面**…DESKVUE 本体のメニュー画面

接続方法･用語説明　EMD5004FPE-R

前面



背面



【接続方法】
1. 映像ケーブルと LAN ケーブルを背面の各ポートに接続します
2. USB 機器を前面または背面の USB ポートに接続します

4分割画面表示時	
Tile1	Tile2
Tile3	Tile4

【用語説明】
- **Workspace** … 画面レイアウト
- **タイル** … 分割画面内の各ウィンドウを指します（左図参照）
- **OSD 画面**…DESKVUE 本体のメニュー画面

起動方法

図 1

EMD5004-R



EMD5104-R



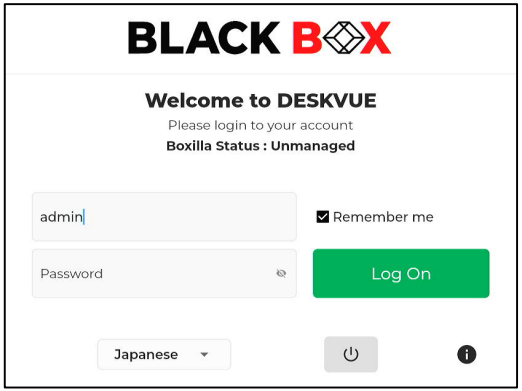
EMD5004SE-R,EMD5004PE-R



EMD5004FPE-R



図 2

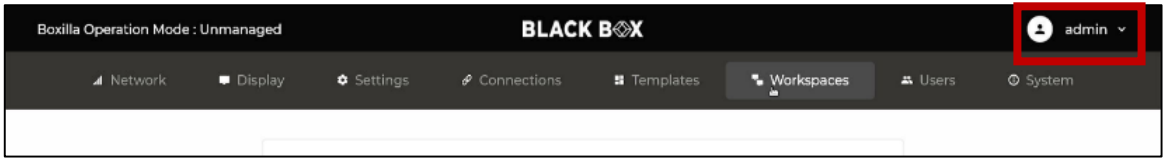


1. 機器前面のボタンで電源を入れます（図 1）

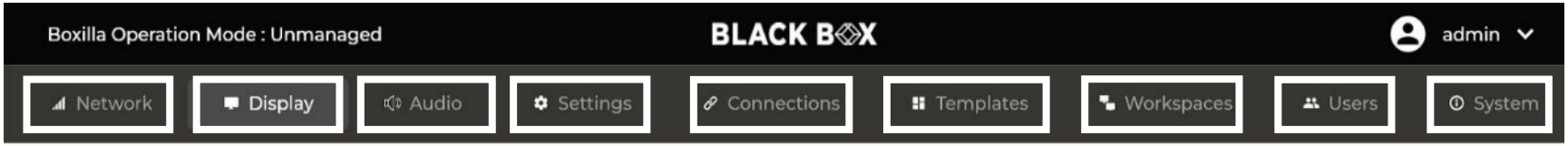
2. ログインします（図 2）
   User name : admin
   Password : 未設定

電源を切るときは admin のメニューから Shutdown を選択してください（図 3）

図 3



タブ説明



各タブから各種設定ページを表示します

Network
DESKVUE 本体のネットワーク設定 … p.13

Display
モニタ設定 … p.9

Settings
トランスミッタ（TX）の設定 … p.10-12
ホットキーの設定 … p.24

Connections
トランスミッタ（TX）の登録 … p.14-16

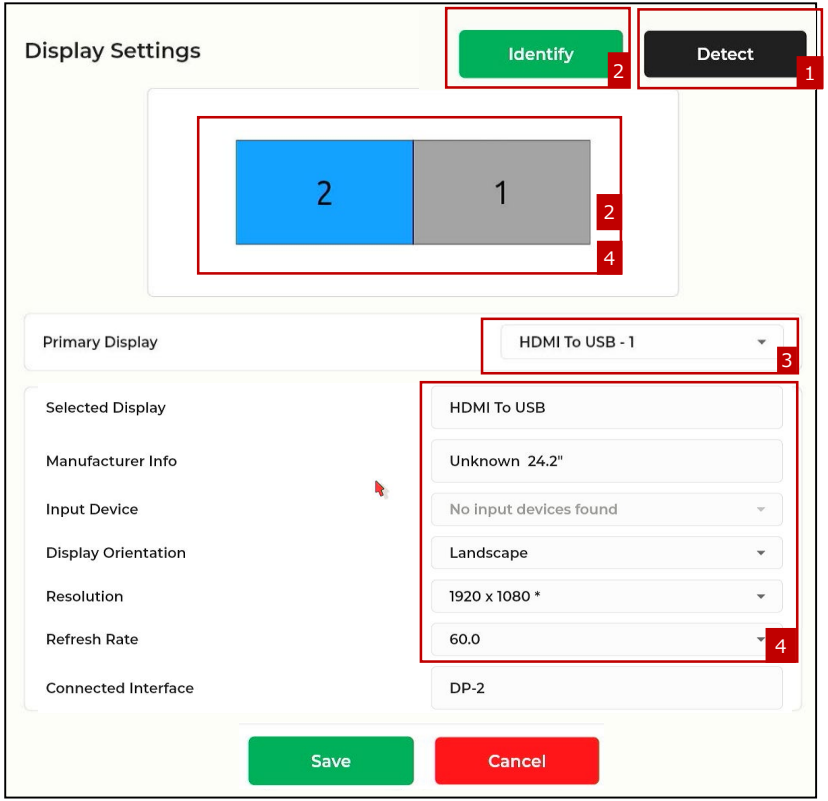
Templates
表示レイアウトの確認 … p.39-41

Workspaces
ワークスペースの登録・編集 … p.17-23

Users
ユーザ登録 … p.28-29
ホットキーの割り当て … p.25

System
その他設定 … p.37-38

モニタ登録方法



Display タブから接続するモニタを設定します

1. モニタをすべて接続し、“Detect” をクリックします

2. Identify をクリックすると接続されたモニタ上に番号が表示されるので
   実際のモニタの配置と画面上のモニタの配置を合わせます

3. “Primary Display” のプルダウンからメインとして使用するモニタを選択します

4. モニタを選択し、各項目を設定します（選択しているモニタが青くなります）

【Input Device】 タッチパネルを使用する場合に設定します

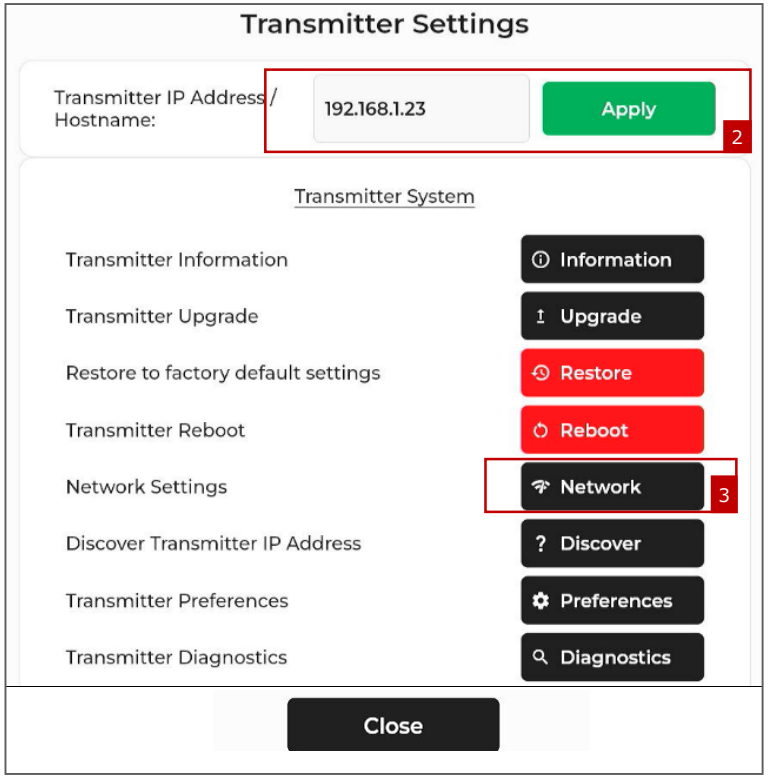
【Display Orientation】
- Landscape：モニタを横長で使用
- Portrait：モニタを縦長で使用（右辺が下）
- Landscape（flipped）：モニタを横長の状態かつ上下逆で使用
- Portrait（flipped）：モニタを縦長で使用（左辺が下）

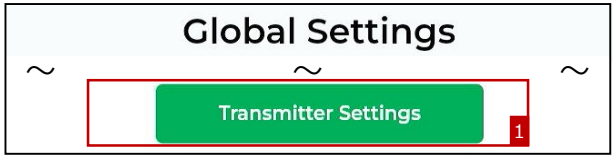
【Resolution】 解像度を設定します

【Refresh Rate】 60Hz／50Hz／59.94Hz から選択します

TX 設定方法　1／3

TX の設定が完了している場合、この手順は不要です





Settings タブから TX を設定します

■設定時の接続方法について

TX と DESKVUE 本体を直結します

※ ネットワークスイッチを経由する場合は 1台ずつ接続します

1. Transmitter Settings をクリックします

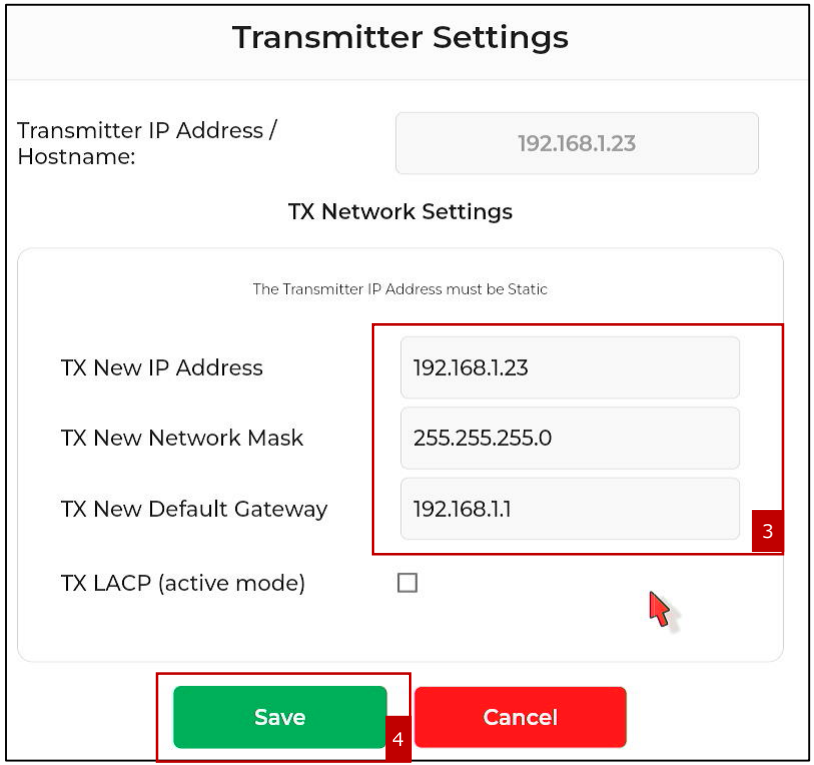
2. 設定対象の TX の IP アドレスを入力し、“Apply” をクリックします
   ・TX のデフォルト IP アドレス：192.168.1.22
   ※ 設定する TX の IP アドレスが不明な場合は p.35 参照

3. Network タブをクリックします
   ※ “Apply” をクリックする前は、“Discover” 以外のボタンは無効です

次ページに続きます

TX 設定方法　2／3

TX の設定が完了している場合、この手順は不要です



3.　左の画面が表示されたら、以下の 3項目を設定します

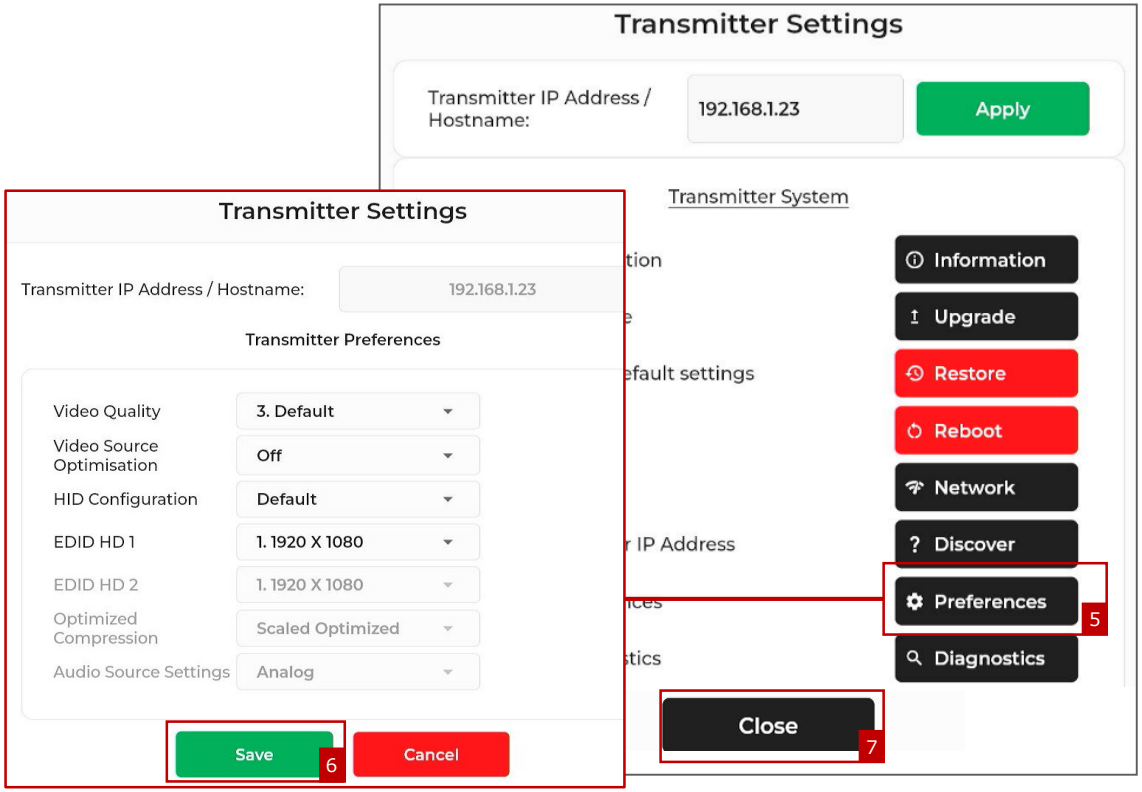
・IP Address
・Network Mask（サブネットマスク）
・Default Gateway

4.　入力後、“Save” をクリックします

次ページに続きます

TX 設定方法　3／3

TX の設定が完了している場合、この手順は不要です



5. Transmitter Preferences を設定します

【Video Quality】
ネットワーク帯域に応じて以下から圧縮率を選択します
- ・Best Quality Video（低圧縮）
- ・Default
- ・Best Compression（高圧縮）

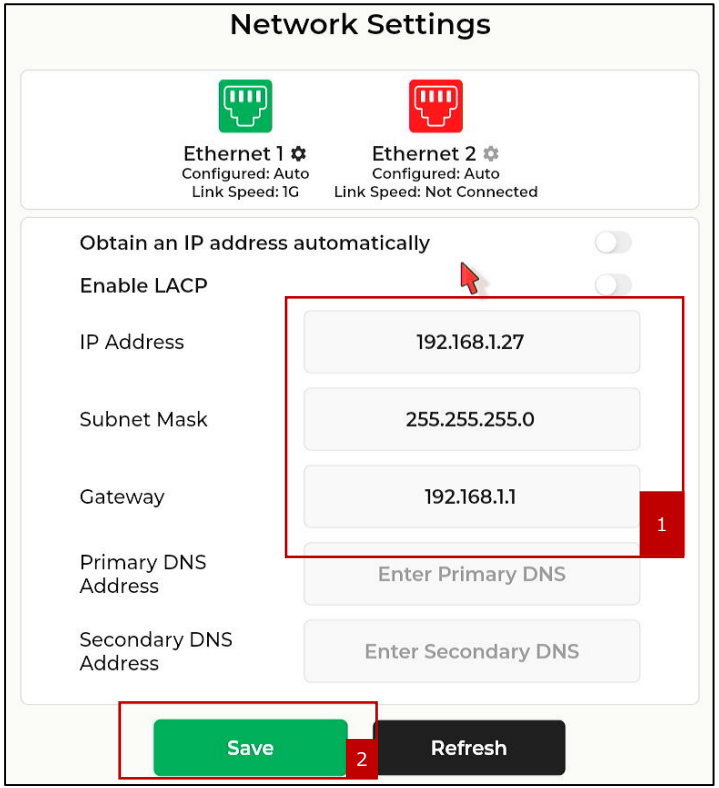
【HID Configurations】
Absolute を選択します
※ マウスを使用する場合は必ず設定してください

【EDID HD1～HD4】
映像端子ごとに解像度を設定します
（その他のメニューは p.36 参照）

6. “Save” をクリックします

7. “Close” をクリックします

DESKVUE IP アドレス設定方法



Network タブから設定します

1. IP Address、Subnet Mask、Gateway を入力します
2. Save をクリックします

TX 登録方法　1／2

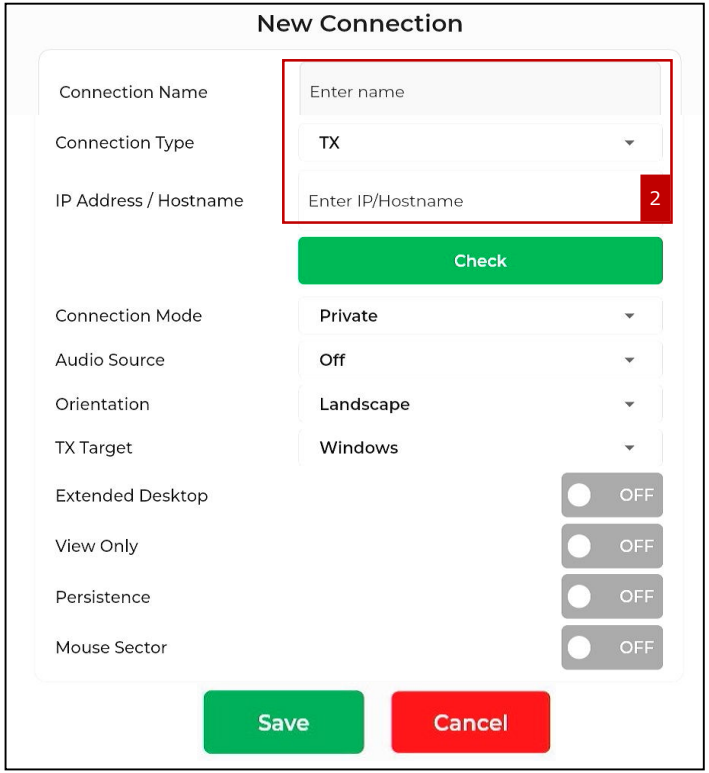


Connections タブから登録します
■登録した TX は Connection List に表示されます
■登録した TX は Search Connections から検索できます

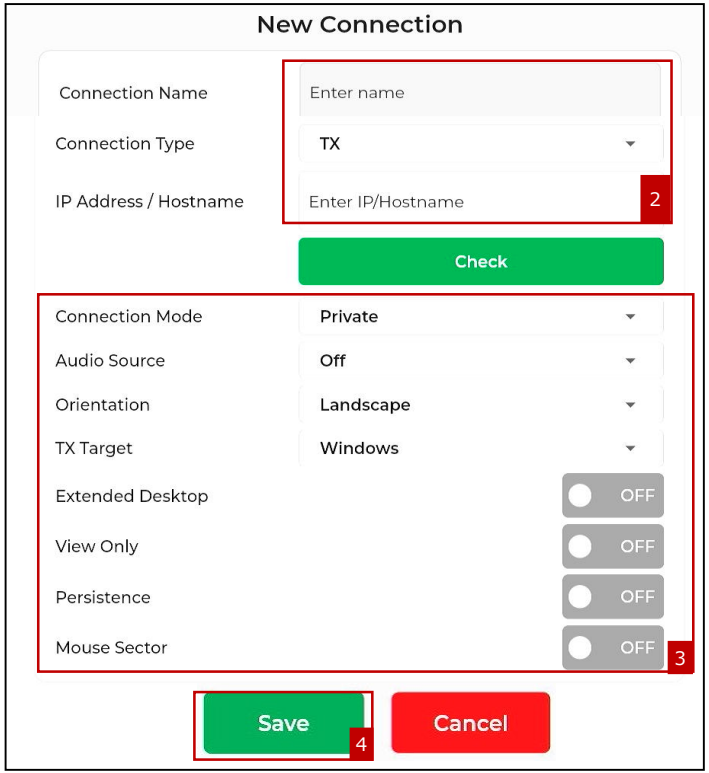
1．+Add New をクリックします

2．右の画面が表示されるので接続対象の TX について、以下の 3項目を登録します
・Connection Name（任意の名称を登録）
・Connection Type
-TX、RDP、PCoIP、H.264/H.265、Web-Link の中から選択
※ ウェブリンクの設定方法は p.16 参照
・IP Address / Hostname

次ページに続きます



TX 登録方法　2／2



3．その他の項目を設定します

【Connection Mode】
・Shared：1台の TX に複数のユーザが同時に接続できます
・Private：1台の TX へ接続できるユーザを 1人に制限します

【Audio Source】 Off / 3.5mm / DP Audio / HID Audio

【Orientation】 Landscape（モニタを横で使用）/ portrait（モニタを縦で使用）

【TX Target】 OS を選択します（Windows, Linux, OSX）

【Extended Desktop】
デュアルタイプの TX を使用する場合は ON にします

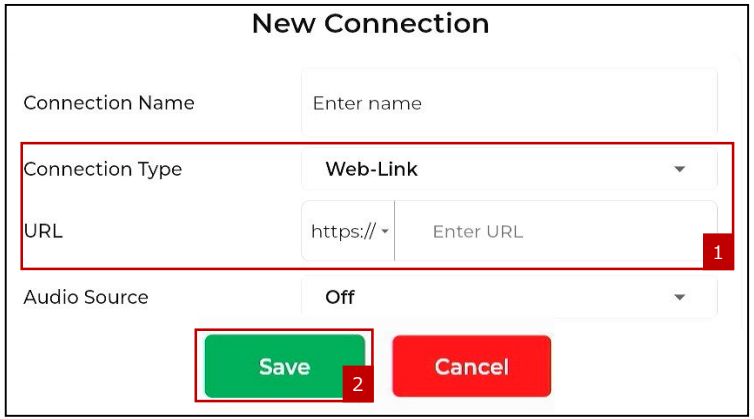
【View Only】 画面の閲覧のみを許可し、操作を禁止する場合は ON にします

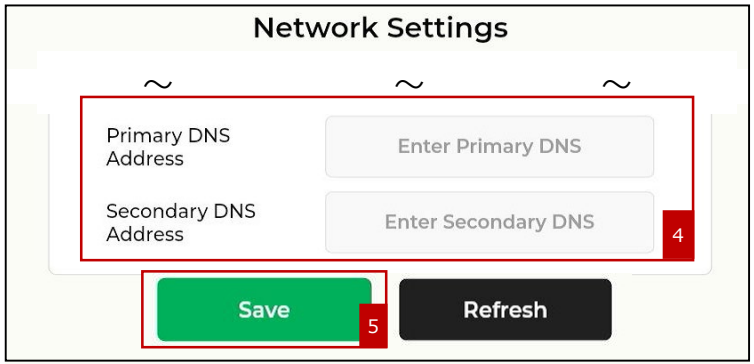
【Persistence】
チェックを入れると通信が切れた場合、自動で再接続します

【Mouse Sector】
デュアルタイプの TX でマウスを使用する場合は ON にします

4．Save をクリックします

Web-Link 設定方法

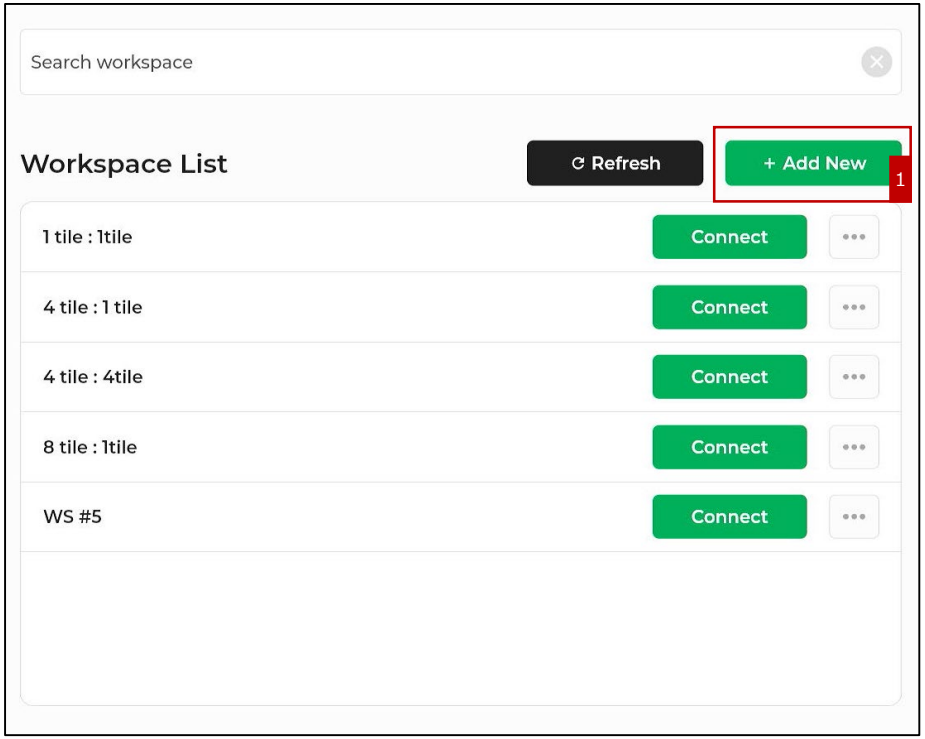




同一ネットワーク内にある機器の Web GUI を、直接表示できます
※ インターネットに接続できる環境があれば、Web サイトも閲覧可能です

1. Connection Type で
   Web-Link を選択し、URL を入力します
2. Save をクリックします
3. Network タブを開きます
4. DNS を設定します
5. Save をクリックします

Workspace 作成方法　1／4



Workspaces タブから作成します

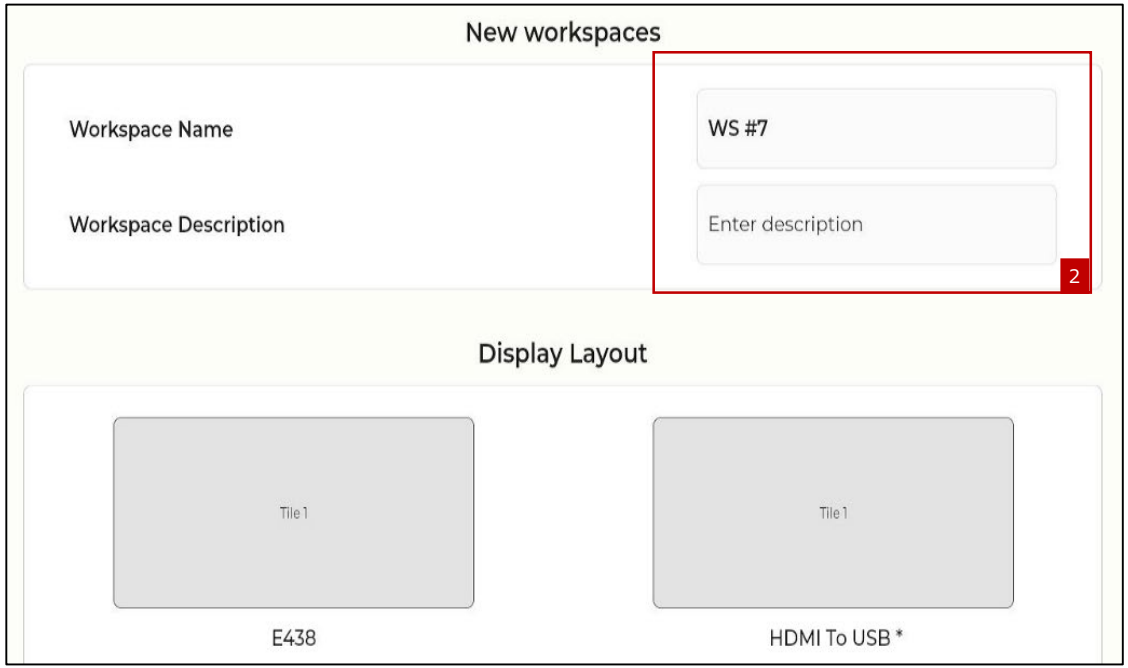
■登録したワークスペースは Workspace List に表示されます

■登録したワークスペースは Search Workspace で検索できます

1. ＋Add New をクリックします

次ページに続きます

Workspace 作成方法　2／4



2．ワークスペースの名前と説明を入力します

【Workspace Name】

使用できる記号

!”#$%& ()-=^|@’[{;+:*}],.>/?_<

スペースも使用できます

一覧の表示順：記号 → 数字 → 大文字 → 小文字

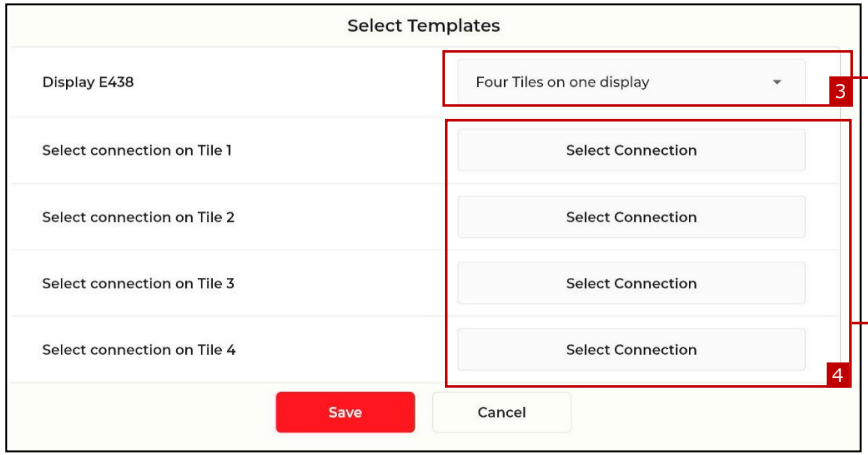
※ 任意の順番への並び替えができないため、希望する順番で表示するには、名前の先頭に「001」「002」「003」などの数字を付けてください

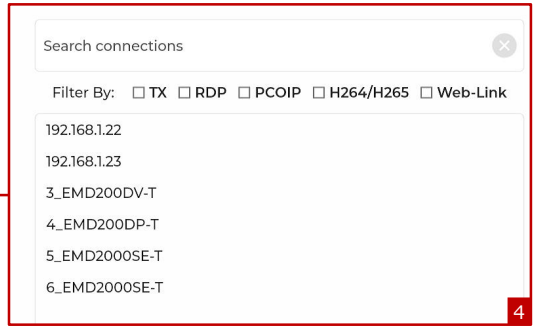
【Workspace Description】

省略できます

次ページに続きます

Workspace 作成方法　3／4





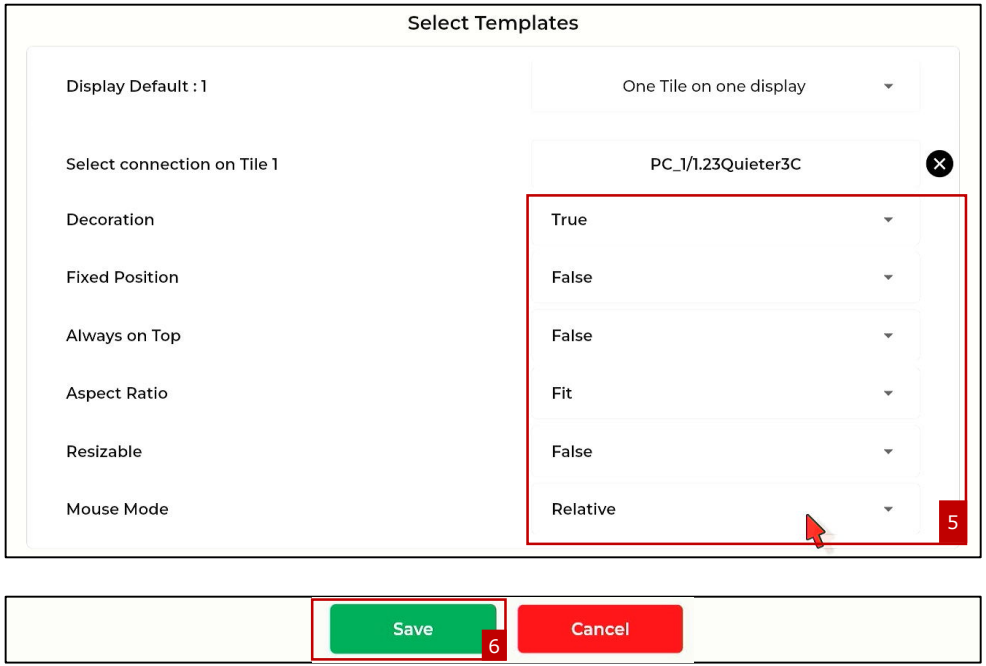
画面レイアウト一覧

- One Tile on one display
- One tile across all displays
- Two Horizontal Tiles on one display
- Two Vertical Tiles on one display
- Three Tiles on one display
- Three Vertical Tiles on one display
- Four Tiles - Pip Left on one display
- Four Tiles - Pip Right on one display
- Four Tiles on one display
- Six Tiles on one display
- Seven Tiles across two displays
- Eight Tiles on one display
- Sixteen Tiles on one display
- Thirty Two Tiles on one display

3. プルダウンで各モニタの画面レイアウトを選択します
   ※ レイアウトサンプルは p.39-41 参照
   ※ この例では 4分割を選択しています
4. 各タイル（分割画面）に表示する TX を一覧から選択します

次ページに続きます

Workspace 作成方法　4／4



5. TX を選択して左の画面が表示されたら、下記の項目を設定します

【Decoration】
タイル上部に TX 名と IP アドレスを表示します（p.21 参照）
True（表示）/ False（非表示）

【Fixed Position】 タイルの位置を固定します
True（固定）/ False（移動可能）

【Always on Top】 タイルを常に最前面に表示します
True（最前面固定）/ False（最前面非固定）

【Aspect Ratio】 アスペクト比を調整します※
Fit（タイルサイズに合わせます）/
Maintain（本来のアスペクト比で表示します）

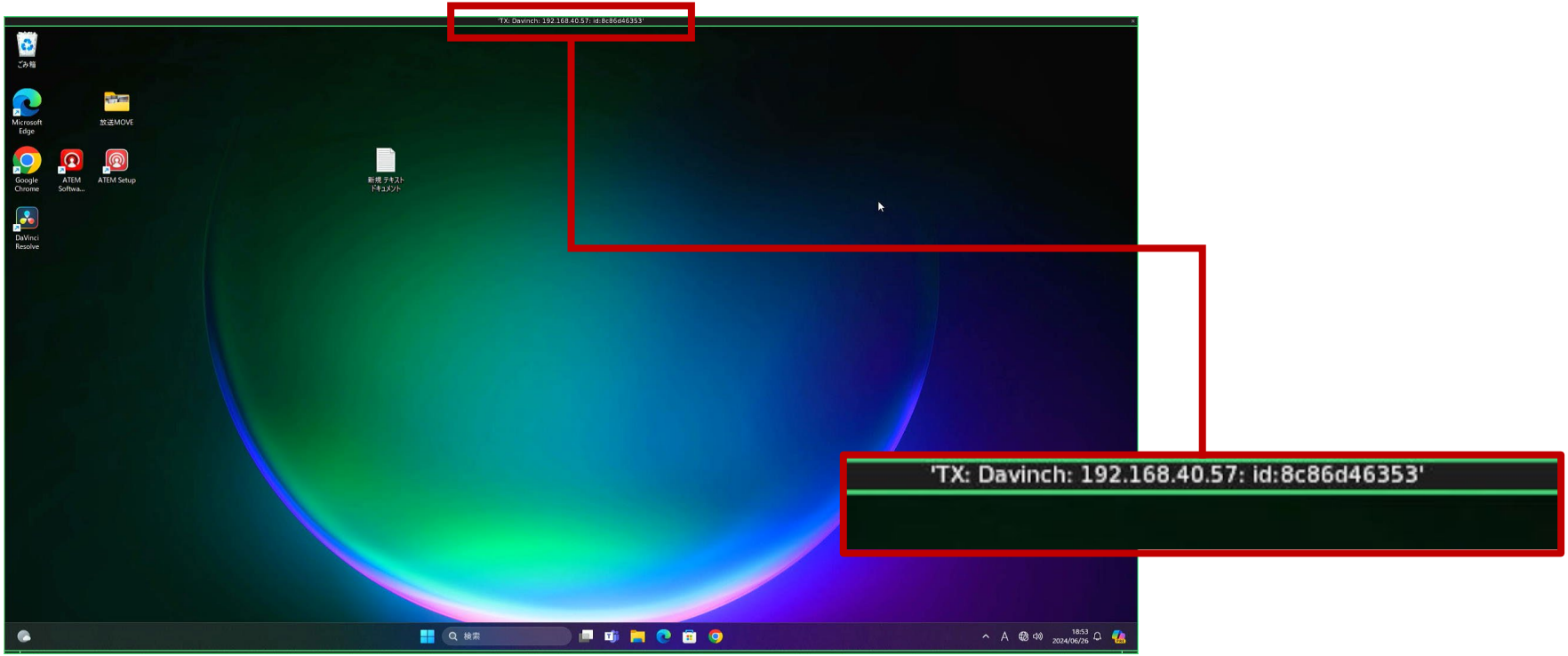
【Resizable】 タイルの拡大縮小を有効にします※
True（調整可能）/ False（調整不可）

※タイル右上のメニューでも変更できます（p.33 参照）

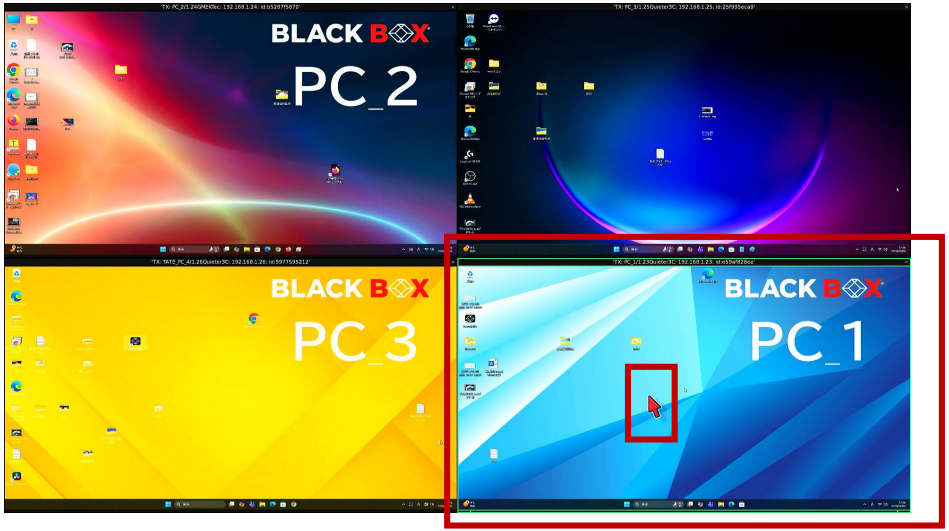
【Mouse Mode】
Relative（赤いマウスポインタ）/ Absolute（通常のマウスポインタ）
Relative マウスについては p.22 参照

6. Save をクリックします

Decoration について

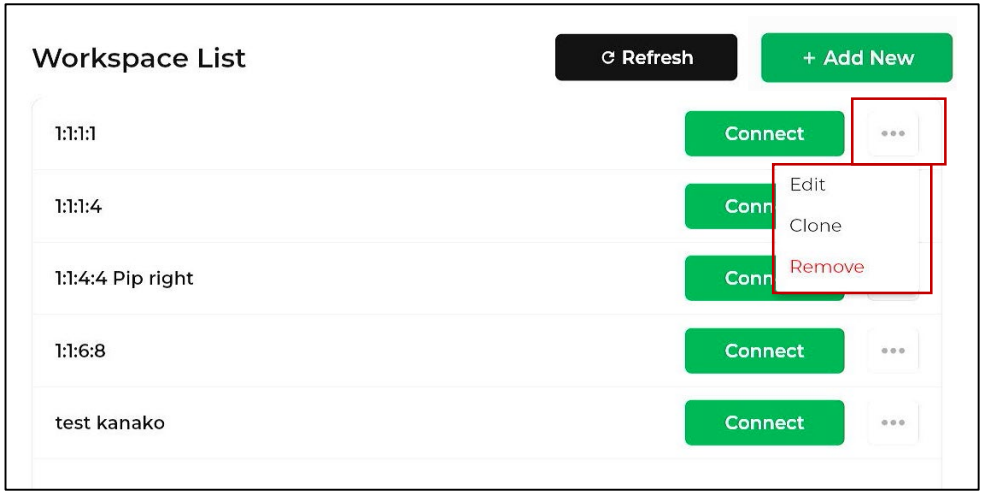


Relative Mouse について



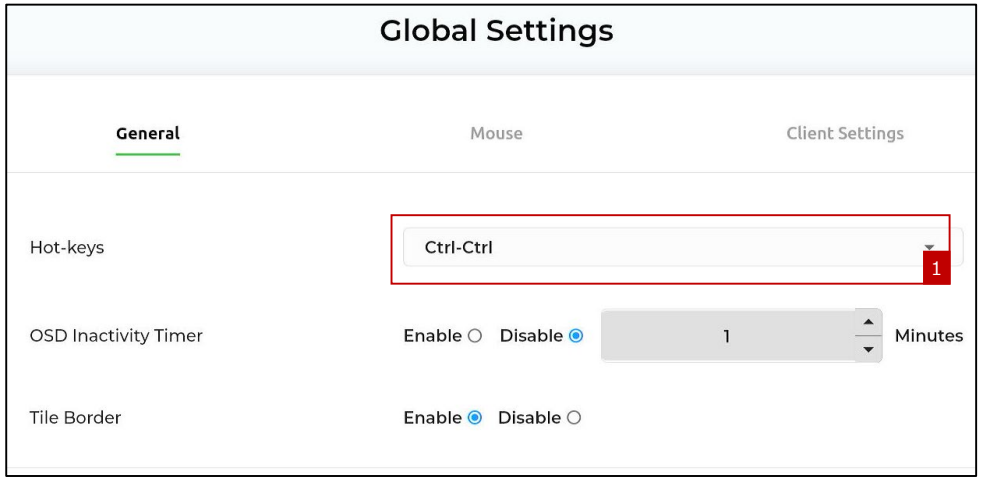
Relative Mouse
操作したいタイル上で赤いマウスポインタをクリックすると、タイル内のマウスカーソルに切り替わります。
タイル内の操作を終了する場合や、
別のタイルの操作に切り替える場合は、ホットキーを押してから “E” で赤いマウスポインタを再表示します

Workspace 編集・削除・コピー



対象の Workspace の横にある「…」をクリックし、メニューを表示します

Hot-keys 設定方法



Settings タブの Global Settings から設定します

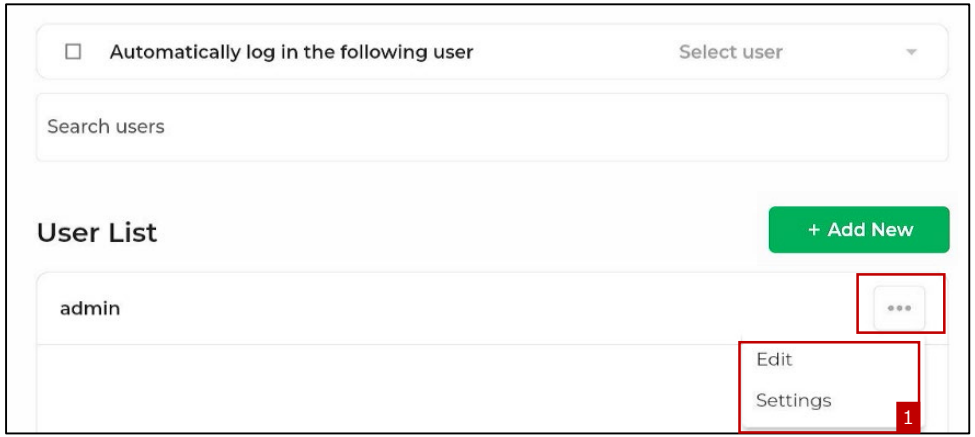
1．Hot-keys でホットキーとして使用するキーを以下から選択します

【Ctrl-Ctrl / Shift-Shift / Alt-Alt】
ワークスペースにショートカットキーを割り当てる場合は次ページへ進みます

ホットキーの操作について

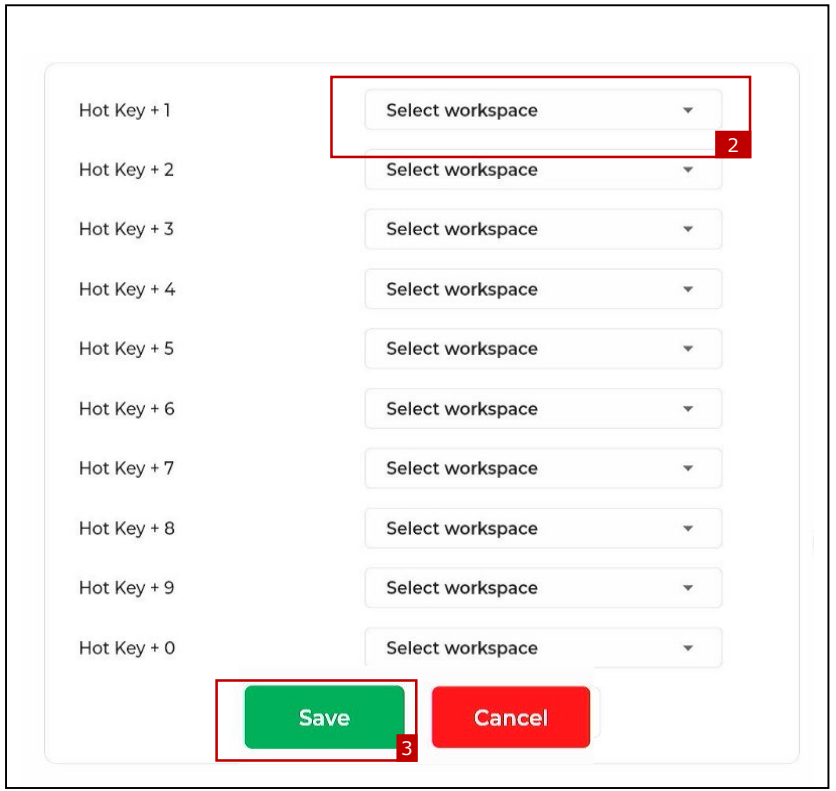
ホットキーと対象のキーを同時に押しても反応しません
対象の各キーをそれぞれ 1秒以内に押してください
例) Ctrl-Ctrl + B の場合
Ctrl → Ctrl → B
（Ctrl を 2回押した後、1秒以内に B を押してください）

Hot-keys 割り当て方法



Users タブからホットキーを割り当てます

1. ホットキーを設定するユーザ名の右の “…” をクリックし、“Settings” を選択します
2. (右図)
3. ホットキーで表示するワークスペースをプルダウンで選択します
3. Save をクリックします



画面表示方法

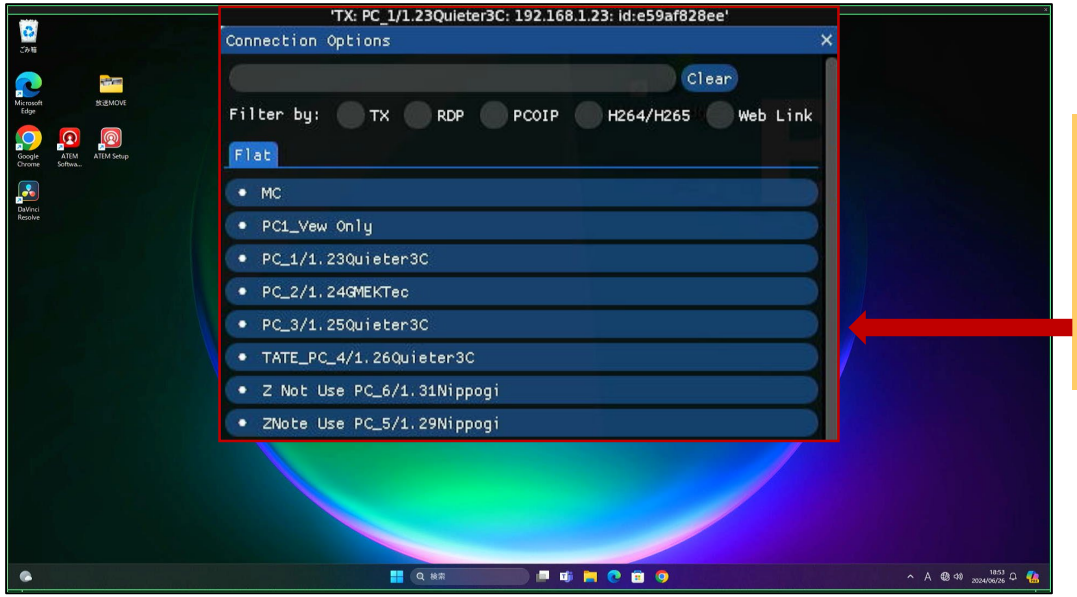


TX を 1台ずつ表示する場合
Connections タブから Connection List を表示し
表示する TX の “Check” をクリックします



マルチビューで表示する場合
Workspaces タブから Workspace List を表示し
該当のワークスペースの “Connect” をクリックします

画面切り替え方法



Workspace を切り替える場合

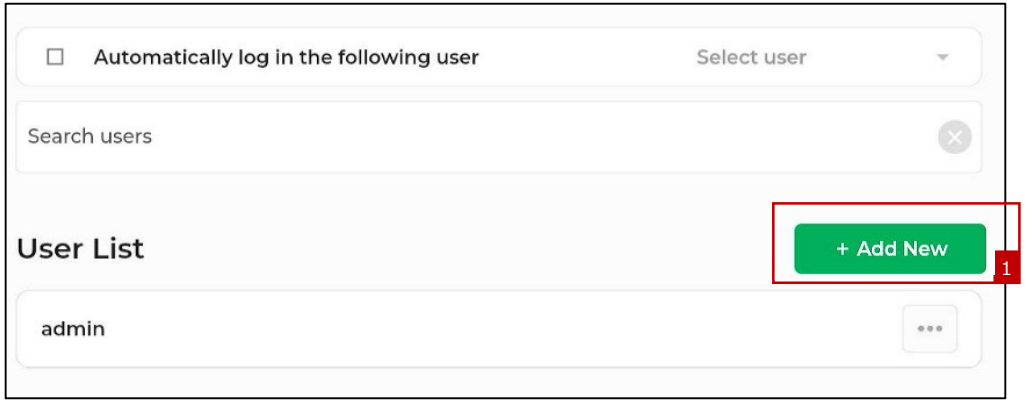
・ホットキーを押してから、“X” で OSD 画面に戻り Workspace を選択

・あらかじめ登録したショートカットキーを使用（p.25 参照）

タイルごとに表示内容を切り替える場合

ホットキーを押してから “T” でタイル上部に TX 一覧を表示し、接続先を選択

新規ユーザ登録　1／2



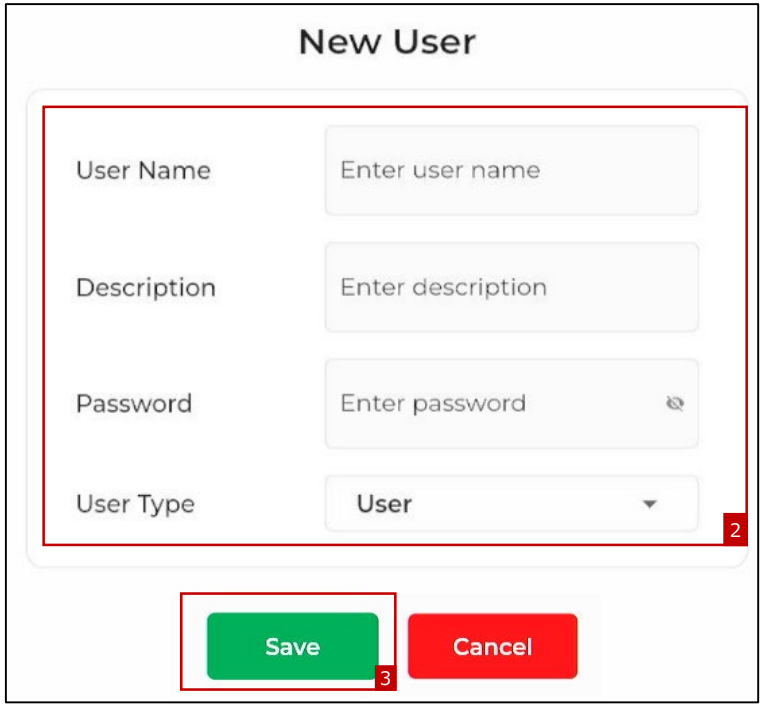
Users タブから追加します

■登録したユーザは User List に表示されます
■登録したユーザは Search Users から検索できます
■admin の設定を編集する場合は、“…” をクリックし、“Edit” を選択してください

1. +Add New を選択します

次ページに続きます

新規ユーザ登録　2／2



2. 以下の項目を入力・設定します
   【User Name】 1 ～ 32 文字で作成します
   使用できる記号　!”#$%& ()-=^|@‘[{;+:*}],.>/?_<
   スペースが使用できます
   一覧の表示順：記号 → 数字 → 大文字 → 小文字
   ※ 任意の順番への並び替えができないため、希望する順番で表示するには、名前の先頭に「001」「002」「003」などの数字を付けてください

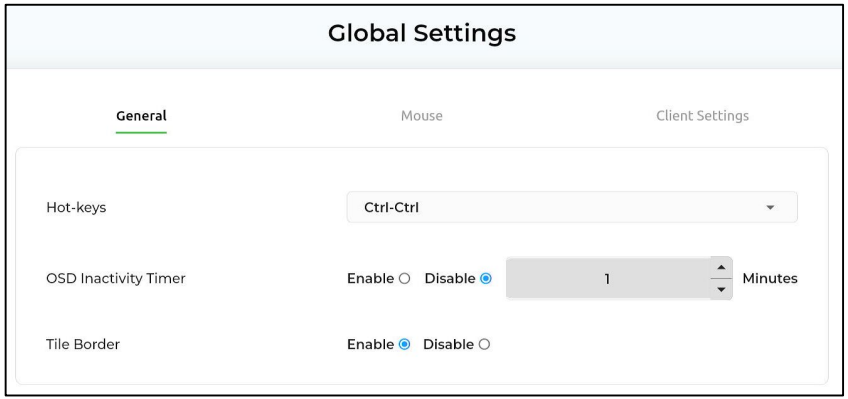
   【Description】 省略できます

   【Password】 1 ～ 32 文字で作成します
   ユーザ名と同じ記号が使用可能です

   【User Type】 以下から選択します
   ・Admin：すべての権限があります
   ・Power：Admin が割り当てた TX とワークスペースにのみアクセスできます
   ・User：Admin が割り当てたワークスペースにのみアクセスできます

3. “Save” をクリックします

その他設定（タイムアウト･タイル境界線表示）





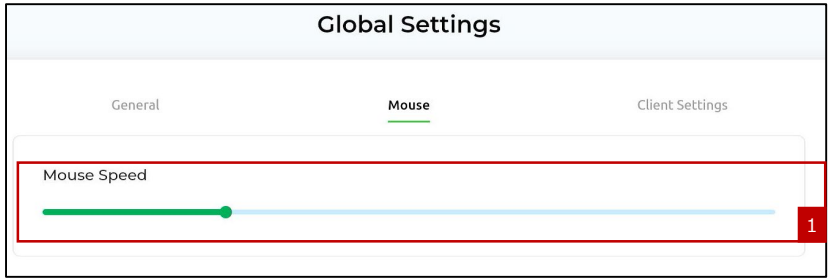
Tile Border

Settings タブ ＞ Global Settings から設定します

【OSD Inactivity Timer】
一定時間操作しなかった場合、メニュー画面に戻る設定です
Enable を選択した場合、1～999分の間で設定できます

【Tile Border】
無効（Disable）にすると、緑色のタイル境界線が表示されません。
また無効にすると、ワークスペースの設定で Decoration（各タイル上部の TX 名と IP アドレスの表示）を True にしていても TX 名と IP アドレスは表示されません

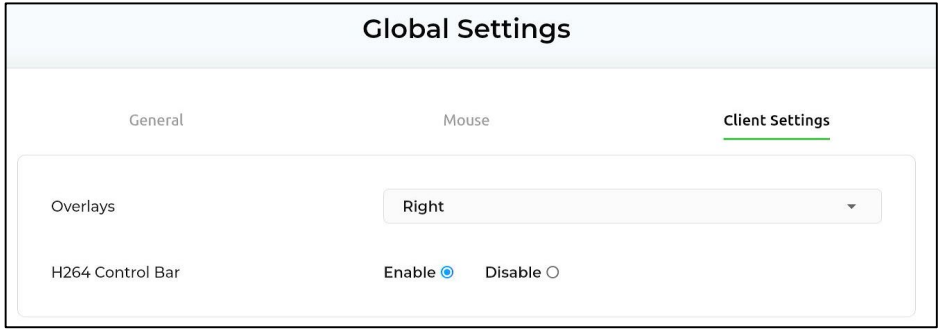
その他設定（マウススピード調整）



Settings タブ ＞ Global Settings ＞ Mouse から設定します

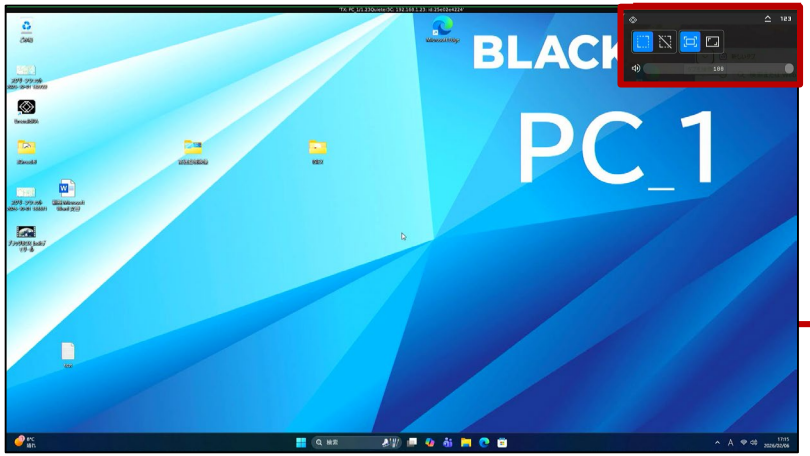
1. スライダを左右に動かし、マウスポインタの移動速度を調整します
（遅 ＜ ＜ ＜ ＜ 速）

その他設定（メニュー表示）



Settings > Global Settings > client Settings から設定します

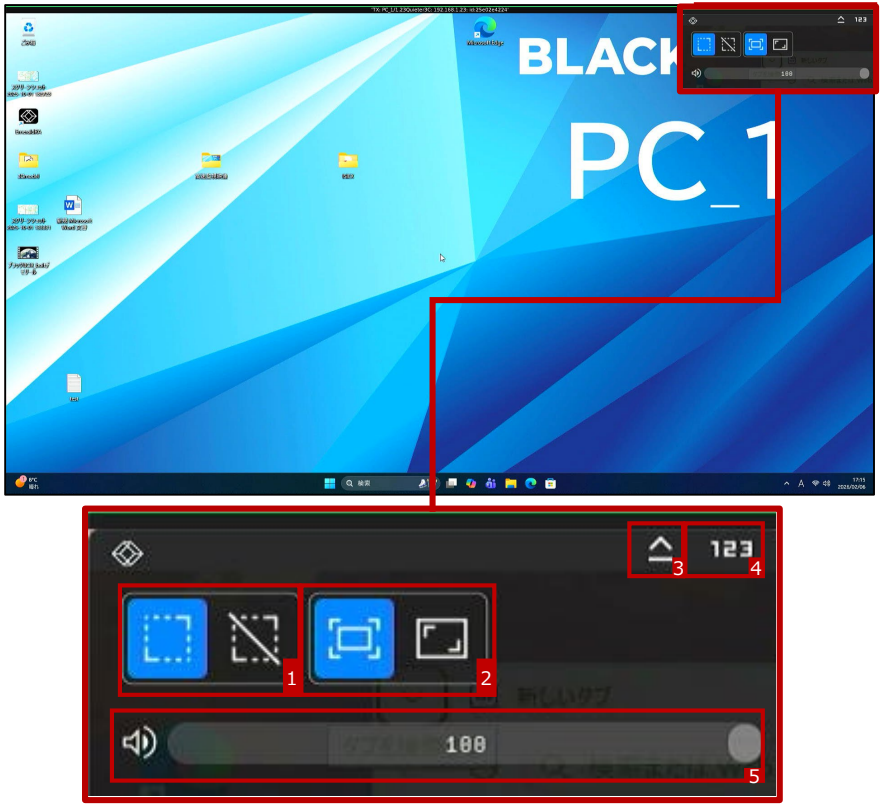
【Overlays】
有効（Enabled）にすると、タイルの右上にカーソルを合わせるか、ホットキーを押してから “B” で各タイルの右上に設定メニューを表示します（詳細は p.33）
メニューの表示位置は、タイル右上、中央上部、左上から選べます



Overlays



Overlays について



1.タイルの拡大縮小設定（Resize）
左：拡大縮小を有効にします
右：拡大縮小を無効にします

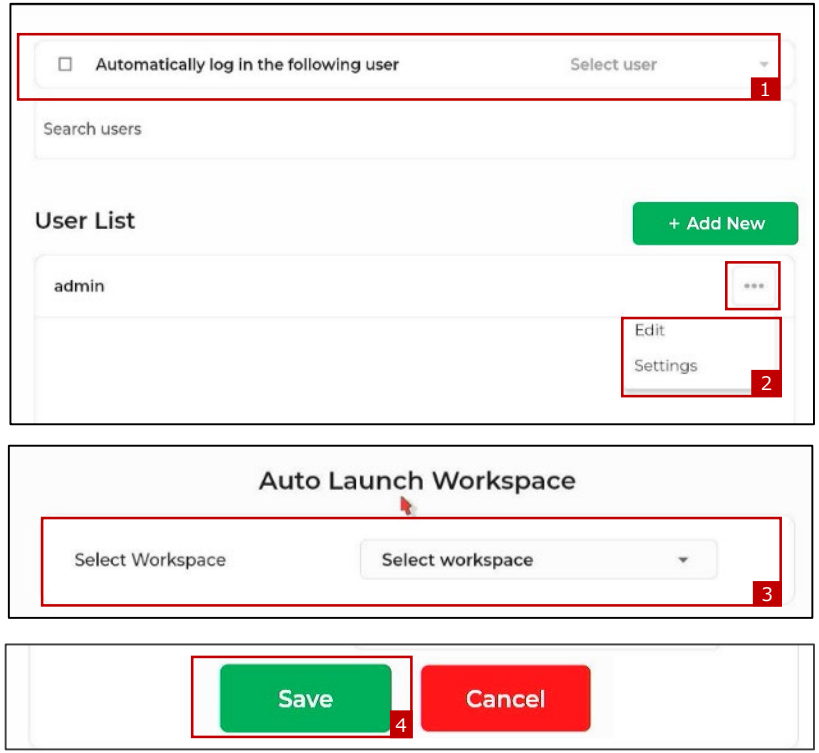
2.アスペクト比を調整します（Aspect Ratio）
左：タイルのサイズに合わせます
右：本来のアスペクト比で表示します

3.Caps Lock を切り替えます

4.Num Lock を切り替えます

5.音声を調整します

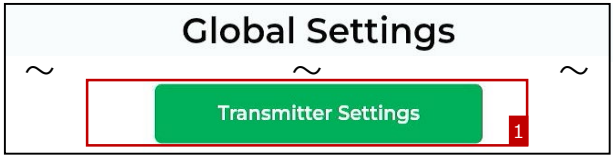
その他設定（自動ログイン）



Users タブから設定します

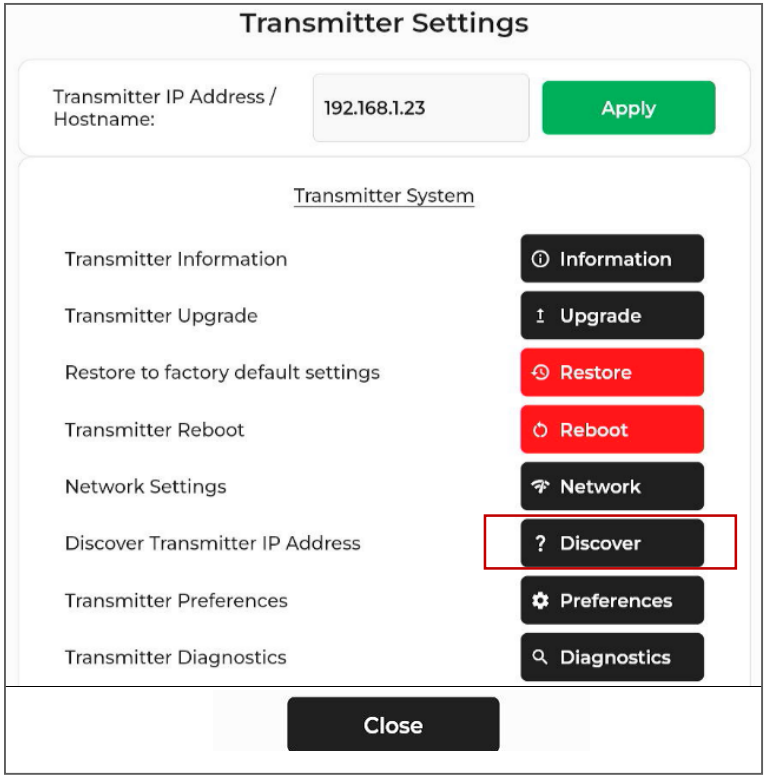
1. Automatically log in the following user にチェックを入れます
   電源を入れたときに自動でログインするユーザをプルダウンで選択します
2. 自動ログインするユーザの右側 “…” をクリックし、Settings を選択します
3. 自動ログインしたときに開くワークスペースをプルダウンで選択します
4. Save をクリックします

TX 検索方法（IP アドレスが不明な場合）

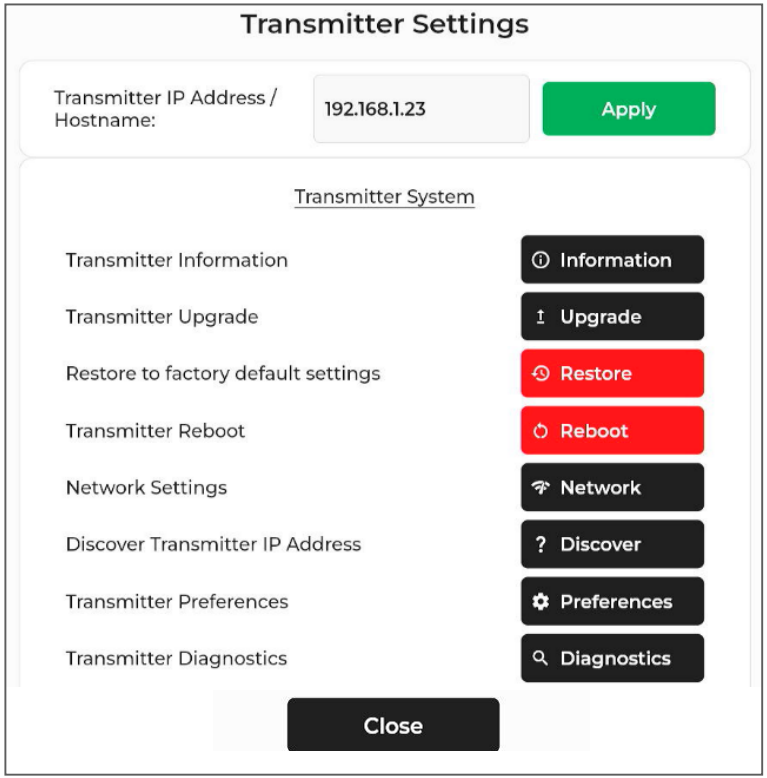


Settings タブから IP アドレスが不明な TX を検索します

1. Transmitter Settings をクリックします
2. DESKVUE と対象の TX を LAN ケーブルで直結します
3. Discover を選択します
4. メッセージが表示され、“Yes” をクリックして次へ進むと、
   再度メッセージが表示されます
5. 画面に出ているメッセージの Yes をクリックします
6. TX の電源ケーブルを抜き差しします
7. しばらくすると、対象の TX の IP アドレスなどが表示されます



トランスミッタ（TX） その他設定



【Information】
TX の情報を表示します（IP アドレスなど）

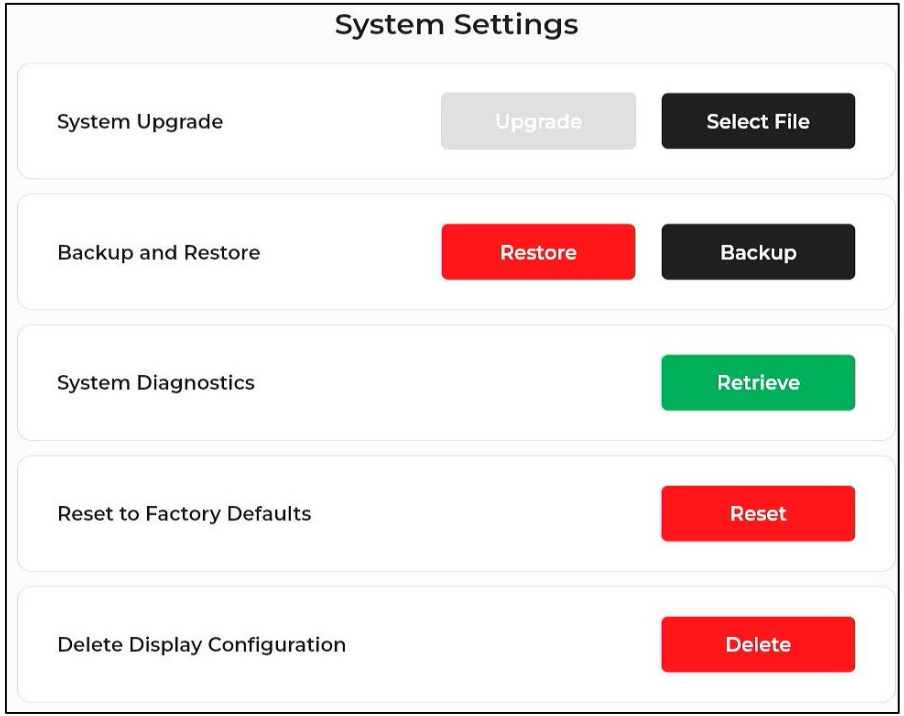
【Upgrade】
TX のファームウェアをアップデートします

【Restore】
TX を工場出荷状態に戻します

【Reboot】
TX を再起動します

【Diagnostics】
TX のログを取得する場合に使用します
DESKVUE 本体に USB メモリを挿してください

System タブ説明　1／2



【System Upgrade】
DESKVUE のファームウェアをアップデートします

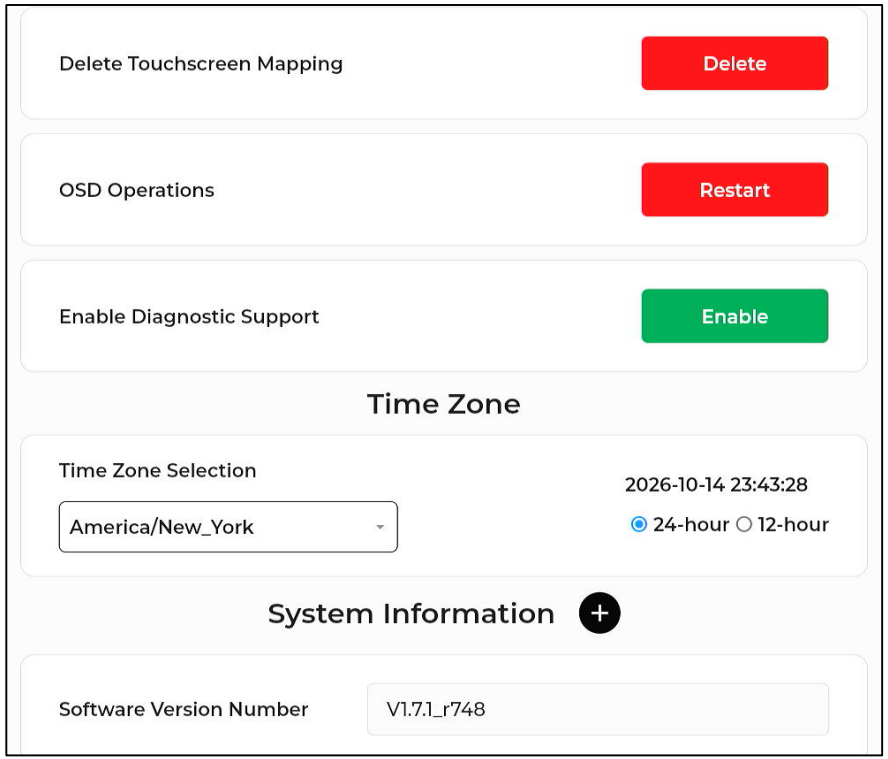
【Backup and Restore】
Backup：DESKVUE の設定を USB メモリに保存します
Restore：USB メモリに保存した DESKVUE の設定を読み込みます（USB メモリを DESKVUE に挿してください）

【System Diagnostics】
ログを取得する際に使用します
USB メモリを DESKVUE に挿してください

【Reset to Factory Defaults】
工場出荷状態に戻します

【Delete Display Configuration】
モニタの設定をリセットします
“Delete” ボタンをクリックした後、右上のメニューから “Restart” を選択します

System タブ説明　2／2

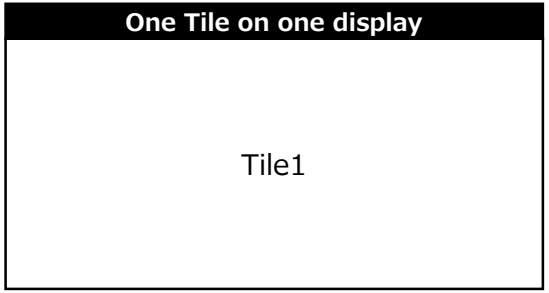


【Delete Touchscreen Mapping】
タッチスクリーンへの割り当てを削除します。
“Delete” をクリック後、メッセージが表示されたら “Continue” をクリックします

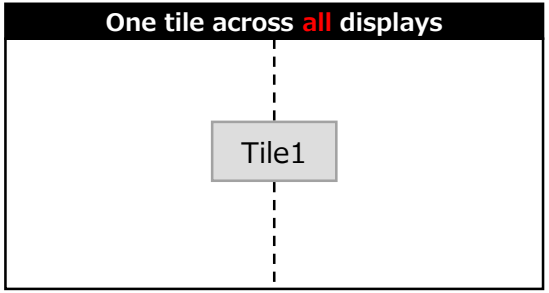
【OSD Operations】
ログイン画面に戻ります

Templates（ワークスペースのレイアウト一覧）1／3

One Tile on one display

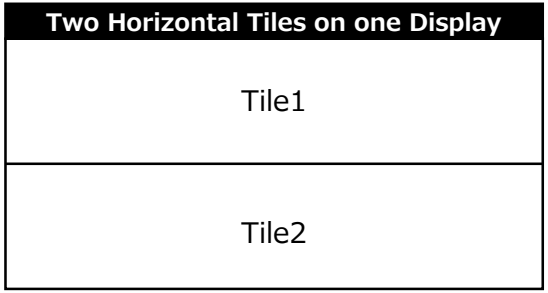


One tile across all displays

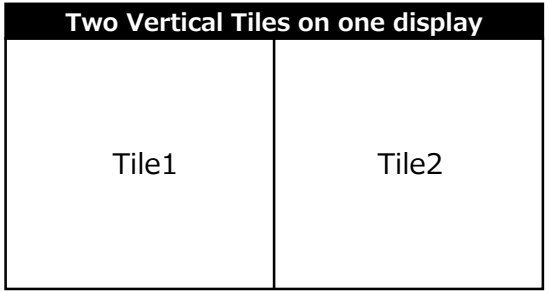


※接続されている全モニタを横断して
1 画面を表示します

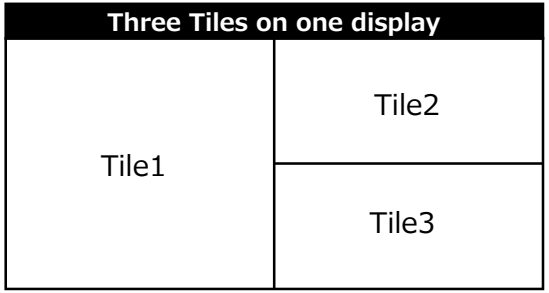
Two Horizontal Tiles on one Display



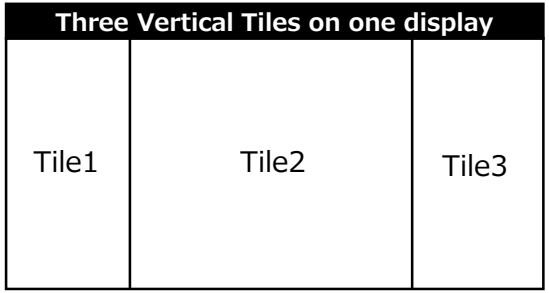
Two Vertical Tiles on one display



Three Tiles on one display



Three Vertical Tiles on one display



Templates（ワークスペースのレイアウト一覧）2／3

Four Tiles-Pip Left on one display

Tile2	Tile1
Tile3	
Tile4	

Four Tiles-Pip Right on one display

Tile1	Tile2
	Tile3
	Tile4

Four Tiles on one display

Tile1	Tile2
Tile3	Tile4

Six Tiles on one display

Tile1	Tile2	Tile3
Tile4	Tile5	Tile6

Seven Tiles across 2 Display

Tile2		Tile5
Tile3	Tile1	Tile6
Tile4		Tile7

※モニタ 2台を使用して 7画面を表示します。
Tile1 はモニタ 2台を横断して表示されます

Eight Tiles on one display

Tile1	Tile2	Tile3	Tile4
Tile5	Tile6	Tile7	Tile8

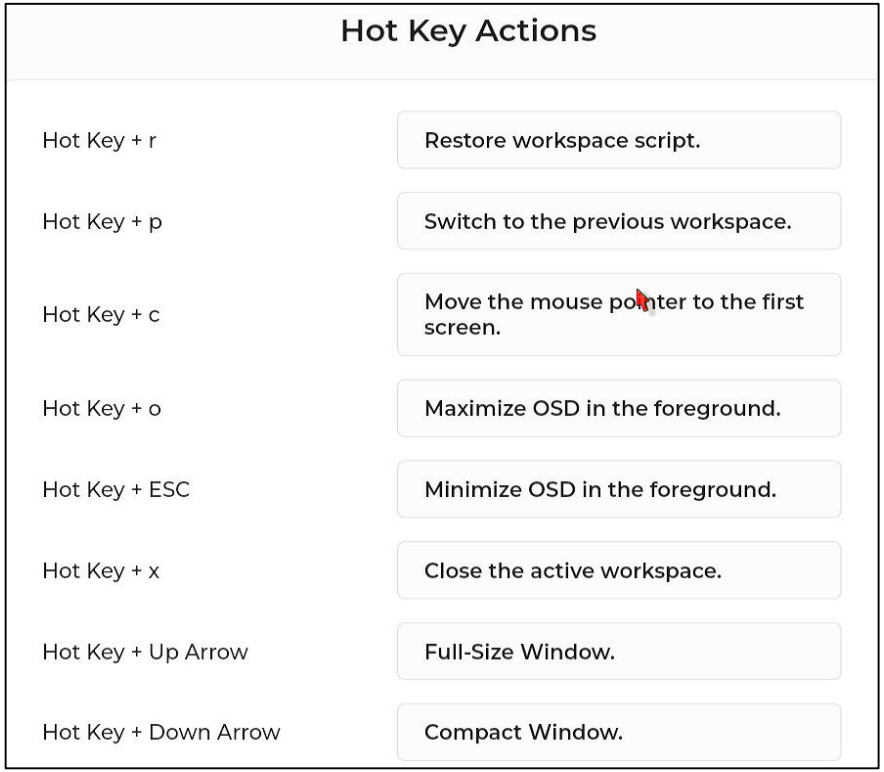
Templates（ワークスペースのレイアウト一覧）3／3

Sixteen Tiles on one display			
Tile1	Tile2	Tile3	Tile4
Tile5	Tile6	Tile7	Tile8
Tile9	Tile10	Tile11	Tile12
Tile13	Tile14	Tile15	Tile16

Thirty Two Tiles on one display			
Tile1	Tile2	Tile3	Tile4
Tile5	Tile6	Tile7	Tile8
Tile9	Tile10	Tile11	Tile12
Tile13	Tile14	Tile15	Tile16
Tile17	Tile18	Tile19	Tile20
Tile21	Tile22	Tile23	Tile24
Tile25	Tile26	Tile27	Tile28
Tile29	Tile30	Tile31	Tile32



固定 Hot-keys 一覧　1／2



Hot Key + r : Restore workspace script
レイアウトを変更した場合、元の画面レイアウトに戻ります

Hot Key + p : Switch to the previous workspace
直前に表示していたワークスペースに戻ります

Hot Key + c ：
Move the mouse pointer to the first screen
マウスカーソルを Primary Display の中央に戻します

Hot Key + o : Maximize OSD in the foreground
メニューを表示します(ワークスペースのセッションは切れません)

Hot Key + ESC : Minimize OSD in the foreground
メニューを非表示にします

Hot Key + X : Close the active workspace
ワークスペースのセッションを終了してメニューに戻ります

Hot Key + Up Arrow(↑) : Full-Size Window
操作中のタイルを最大化します

Hot Key + Down Arrow(↓) : Compact Window
操作中のタイルを元のサイズに戻します

固定 Hot-keys 一覧　2／2

Hot Key + u	Unmute Audio.
Hot Key + m	Mute Audio.
Hot Key + b	Activate Options Overlay.
Hot Key + h	Help.
Hot Key + s	Save Workspace.
Hot Key + t	Swap Connection.
Hot Key + n	Create Blank Tile.

Hot Key + u ： Unmute Audio
音声を出力します（TX の設定で音声が有効のときのみ）

Hot Key + m ： Mute Audio
音声をミュートにします

Hot Key + b ： Active options Overlay
操作中のタイルの右上に設定メニューを表示します（p.33 参照）

Hot Key + h ： Help
ワークスペースに割り当てたショートカットキー一覧を表示します

Hot Key + s : Save Workspace
変更したワークスペースのレイアウトを保存します
※Boxilla が必要です

Hot Key + t : Swap Connection
操作中のタイル上部に TX 一覧を表示します
一覧から TX を選択し、接続先を切り替えられます

Hot Key + n : Create Blank
何も表示していない新しいタイルを作成します
タイルを作成したら Hot Key を押してから T を押すと、タイル上部に TX 一覧が表示されるので、接続先を選択します

よくあるご質問

【画面が正しく表示されません】

以下をお試しください

1. ログイン
2. System タブ → Delete Display Configuration → Delete
3. モニタ登録（p.9 参照）

【タイル内にマウスカーソルが出ません】

p.12 を参照し、HID Configurations で Absolute が設定されているかご確認ください

【Hot key が反応しません】

Hot-keys と対象のキーは同時押しでは反応しません

対象の各キーをそれぞれ 1秒以内に押してください

例) Ctrl-Ctrl + B の場合

Ctrl → Ctrl → B（Ctrl を 2回と B をそれぞれ 1秒以内に押してください）

お問い合わせはこちらへ
ブラックボックス・ネットワークサービス株式会社

営業部
SALES.JP@BLACKBOX.COM

BLACK BOX®